

西川町農泊推進協議会

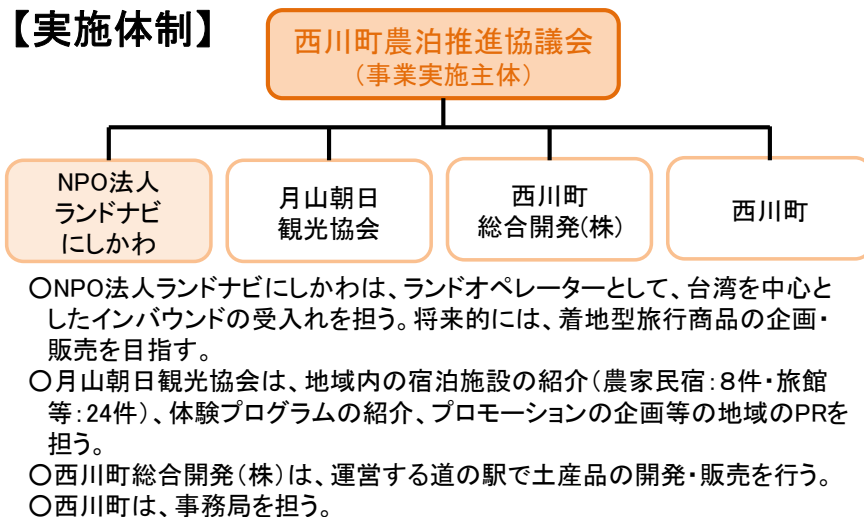
にしかわまち
〔山形県西川町〕

- 山の恵みや出羽三山信仰などの地域資源を活用し、町と連携協定を締結している台湾を中心としたインバウンド及び都市住民との交流拡大により、滞在型観光のビジネス化を目指す。
- 台湾の小学生や大学生を主な対象としたモデルツアーを試行し、新たなツアー商品の確立を目指す。
- 中核法人の機能強化及び関係事業者との連携強化ワークショップを開催し、機能及び連携を強化。

山形県西川町



【実施体制】



【採 択 年 度】
平成29年度
【事業実施期間】
平成29～30年度



改修施設外観
(西川町かわどい亭)



改修箇所
(食堂ホール)

【特徴的な取組】

- 町と連携協定を締結している「台湾師範大学」との交流をベースとした積雪や伝統文化を活用したプログラムによるインバウンドの受入。
- 台湾を主にした現地プロモーションの実施。
- 廃校になった旧川土居小学校1階を改修し、食の提供や伝統的な食文化を体験できる農山村交流拠点を整備。



伝統文化を活用したインバウンド対応プログラム
(月山和紙キャンドルホルダー製作)



積雪を活用したインバウンド対応プログラム
(月山スノーパーク)



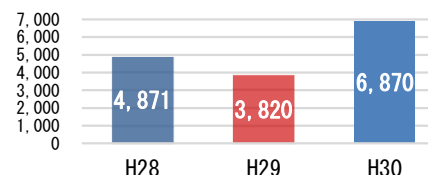
地域の農産物を活用した農家レストラン
(かわどい亭)

【取組内容】

- ① 農泊推進事業
 - ア 事業推進中心団体機能強化及び連携強化ワークショップの開催
 - イ 地域資源を活用したツアーモデルの企画・試行
 - ウ 地域一体型プロモーションの実施
- ② 施設整備事業

宿泊及び体験プログラムの売上げ

平成30年度:6,870千円
※うちインバウンド6,232千円



農山村交流拠点施設の整備

食堂に小厨房、カウンター席、取り外し可能な畳スペースを整備。その他、体験室、農産加工室(惣菜、菓子)を整備



食堂ホール

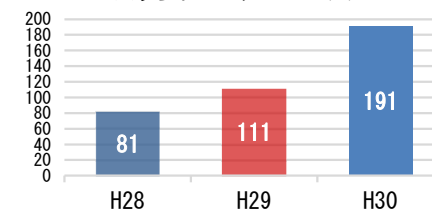
体験室

農産加工室(菓子)

農産加工室(惣菜)

体験プログラムの参加者

平成30年度:191人
※うちインバウンド134人



インバウンド対応状況 (青: 対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約